

指揮者界を代表する巨匠
ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン
Jaap van Zweden, Conductor



第19回ショパン国際ピアノ・コンクール(2025)優勝
エリック・ルー
Eric Lu, Piano

煌めきの奥に

BEHIND THE BRILLIANCE

エバーグリーン交響楽団

— ESO —

ラヴェル：ラ・ヴァルス
Ravel : La valse

チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 作品23
Tchaikovsky : Piano Concerto No. 1 in B-flat minor, Op. 23

ショスタコーヴィチ：交響曲 第5番 ニ短調 作品47
Shostakovich : Symphony No. 5 in D minor, Op. 47

2026.10.28(水) 19:00開演(18:00開場)
【大阪】ザ・シンフォニーホール
[OSAKA] THE SYMPHONY HALL

2026.10.30(金) 19:00開演(18:00開場)
【京都】京都コンサートホール大ホール
[KYOTO] KYOTO CONCERT HALL MAIN HALL

P(プレミアム)席 ¥15,000【販売終了】
S席¥10,000/A席¥5,000(全席指定・税込)
主要プレイガイドにて発売中
主催：テンポプリモ&IDAGIO.i
後援：読売新聞社
お問合せ：大阪アーティスト協会
TEL.06-6135-0503

台湾屈指のオーケストラ関西初上陸！

ESO

エバーグリーン交響楽団

©rajchert_lukasz



エバーグリーン交響楽団 Evergreen Symphony Orchestra (ESO)

2002年、財団法人張榮發基金会によって設立されたエバーグリーン交響楽団(ESO)は、台湾で唯一の民間財団所属のプロフェッショナル・オーケストラである。「台湾に根差し、世界を志向する」という明確なビジョンのもと、優れた音楽人材の育成と、質の高いクラシック音楽の普及を使命としている。これまでにパヴァロッティ、ドミンゴ、カレラスの「世界三大テノール」をはじめ、アンドレア・ボチェリ、ルネ・フレミング、ラン・ラン、チョーリャン・リン(林昭亮)など、世界的な巨匠たちと数多くの共演を重ねている。2025年1月からは世界的指揮者ヤープ・ヴァン・ズヴェーデンをアーティスト・イン・レジデンスに招聘し、2026年7月に東京・新潟公演を果たす。2026年以降もさらなる国際的展開を見据え、その活動の幅を広げ続けている。

ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン(指揮) Jaap van Zweden, Conductor

1960年アムステルダム生まれ。19歳でロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団の史上最年少コンサートマスターに就任。1996年に指揮者へ転身し、オランダ放送フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者(2005-2013/現在は名誉首席指揮者)、ダラス交響楽団音楽監督(2008-2018)、ニューヨーク・フィルハーモニック第26代音楽監督(2018-2024)を歴任した。現在、ニューヨーク・フィルハーモニックの音楽監督として2022年にデヴィッド・ゲフィン・ホールの歴史的な改修と再オープンを主導したほか、香港フィルハーモニー管弦楽団を国際的な地位へと押し上げ、ダラス交響楽団を全米屈指のアンサンブルへと成長させた。2024年からはソウル・フィルハーモニー管弦楽団の音楽監督に就任し、2025年からは台湾のエバーグリーン交響楽団のアーティスト・イン・レジデンス、そして2026年秋にはフランス放送フィルハーモニー管弦楽団の音楽監督への就任が決定している。オーケストラに対して明確な「ビジョンを聴き」、それを具現化する「マスター・ビルダー(名建築家)」と評される指揮者である。その卓越した芸術性は、彼が率いてきた数々の楽団を輝かしい成功へと導いてきた。

エリック・ルー(ピアノ) Eric Lu, Piano

1997年アメリカのマサチューセッツ州生まれ。ダン・タイ・ソンらに師事し、第19回ショパン国際ピアノ・コンクール(2025)で優勝。2018年にはリーズ国際ピアノコンクールでも優勝した。思慮に富んだ、詩情あふれる力強い演奏により、すでに世界の音楽シーンでも際立ったアーティストの一人として定評を得ている。シカゴ響、ボストン響、ロンドン響、フィンランド放送響などのオーケストラや、ムーティ、ルイーゼ、ガードナー、ダウスゴーらの指揮者と共演し、アムステルダムのコンサートヘボウ、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス、シャンゼリゼ劇場などでリサイタルを行っている。ロンドンのウィグモアホールでは7年連続でリサイタルを開き、BBCプロムスやラ・ロック・ダンテロン音楽祭などにも出演。ワーナー・クラシックスと専属契約を結び、シューベルトのソナタ集や最新盤の即興曲集はBBCミュージック・マガジンの器楽部門推薦盤に選ばれるなど高い評価を得ており、国際的な賞も多数受賞している。

2026.10/28(水)19:00▶ザ・シンフォニーホール (JR環状線「福島」駅下車、北へ徒歩約7分) 2026.10/30(金)19:00▶京都コンサートホール 大ホール (京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、1・3番出口南へ徒歩約5分)

P席¥15,000(各公演限定200席・先行予約期間=8/25-8/28 大阪アーティスト協会のみ取扱い)/S席¥10,000/A席¥5,000(全席指定・税込)

【一般発売】8/29(土)10:00~

チケットぴあ(Pコード:333-979) <https://t.pia.jp/>、ローソンチケット(Lコード:53824) <https://l-tike.com/>、イープラス<https://eplus.jp/>

ザ・シンフォニー チケットセンター TEL.06-6453-2333(11-16時/火曜休)10/28のみ

京都コンサートホール チケットカウンター TEL.075-711-3231(10-17時/第1・3月休)10/30のみ

お問合せ:大阪アーティスト協会 TEL.06-6135-0503(平日10-18時) / e-mail:artists@gol.com

チケットの購入はこちらから



※チケットの転売を目的とする購入は固く禁止します。※未就学児の入場はご遠慮ください。※曲目・曲順・出演者等が変更になる場合がございます。ご了承ください。